

## 宮代町立図書館 平成 29 年度上期事業概要

## (1) 利用統計

- 別紙参照 1) 入館者・登録者・貸出者数(除く:団体・相互貸借)  
2) 貸出(内訳)・利用・予約数  
3) 行事参加者数 4) 広域貸出数(内訳)

## (2) 主たる事業

1) 子どもの読書活動の推進と小中学校との連携強化

- ①読書通帳を「としよかんこどもまつり」から配布開始した。
- ②第6回「宮代町 図書館で調べる学習コンクール」の参加促進を図るために、調べる学習ワークショップを小学生、中学生向けに各々開催した。  
小学生の部には20名の参加があった。中学生は須賀中、百間中の1年生各クラスへ出張講座を実施した。
- ③3回目となる「みやしろ らんどせるブック」(小学校1年生へのセカンドブック事業)は新1年生235名中、図書館利用の新規登録者83名、既登録131名、不所持10名、発行不要11名となった。
- ④小学生の見学、中学生の社会体験学習を多く受け入れた。  
百間小、笠原小、県立宮代特別支援学校小学部の見学、須賀中、百間中、前原中、久喜市立太東中、春日部市立豊春中、県立宮代特別支援学校の体験学習受入。
- ⑤夏休みに3回目となる TOSS 埼玉(先生のボランティア団体)による「読書感想文教室」を開催し、40名の参加があった。
- ⑥3回目となる「夜のこわ〜いおはなし会」は大盛況で子供大人あわせて100名の参加があった。
- ⑦ビブリオバトルティーンズ編(中学生限定)を開催し、須賀中4名、百間中4名、前原中1名、合計9名の参加が得られた。

2) 町民ニーズに対応した利用者サービスの改善

- ①新規行事を実施した。
  - ・本と音楽を結ぶ企画として、「蜜蜂と遠雷」コンサートを実施した。ナクソス利用。
  - ・万葉集を楽しむ企画として、「はじめての万葉集」講座を実施した。
- ②新聞閲覧用の指サックの他に新聞をめくるためのクリームを設置した。≫第1回会議指摘事項
- ③閲覧席での水分補給を可とした。
- ④PC 持ち込み優先席のテーブルに区割りテープを貼り、個人の利用範囲を明確にした。

≫第1回会議指摘事項

⑤閉館日の案内を図書館玄関に設置した。≫第1回会議指摘事項

### 3)インターネット、ITを利用した利用者サービスの展開

- ①ADEAC を利用したデジタル郷土資料の連続講座を平成29年1月から6回実施した。  
縄文土器、絵図、古文書等のデジタル資料を使用し、のべ264名の参加があった。
- ②ADEAC のデジタル郷土資料拡充の助成金を確保した。※平成 30 年度から 3 か年分資料の拡充と合わせて、関連講座等の開催を計画する。

### 4)魅力ある蔵書構築と情報提供能力の向上

- ①上期実績 図書:購入2558冊、寄贈332冊 雑誌:860冊 AV:38点  
(H28 上期実績 図書:購入2412冊、寄贈217冊 雑誌:860冊 AV:31点)

### 5)柔軟で弾力性のある運営体制の構築と施設の整備

- ①今年度も、特別支援学校及びアバンティ(障害者自立支援NPO)の体験研修の受け入れを積極的に行っている。
  - ・県立宮代特別支援学校の先生8名の研修を受入れた。
  - ・アバンティから定期的(3~4ヵ月毎)に交代で研修生を受入れた。
- ②トイレに荷物置き台を設置した。≫第1回会議指摘事項
- ③実用書コーナーにイスを設置した。≫第1回会議指摘事項
- ④文庫コーナーのイスをテーブル付に変更した。≫第1回会議指摘事項
- ⑤図書館だよりの設置スペースを役場住民課のチラシラックに確保した。≫第1回会議指摘事項  
また郷土資料館、進修館、保健センター、公民館にも設置している。